

環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）
清水行政局 建設環境室

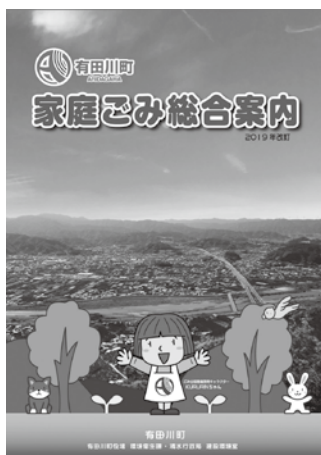
「ごみ分別すれば資源」

ごみ分別の基本

有田川町では、家庭ごみの分別が重要な役割を果たしています。

家庭ごみは大きく「燃えるごみ」「燃えないごみ」「資源ごみ」に分類され、それぞれ異なる方法で処理されます。

「資源ごみ」とはプラスチック、空き瓶、空き缶、ペットボトル、古紙（新聞・雑誌・飲料用パック・段ボール・雑がみ）、古着、乾電池のことです。出す場所と日は区によって決まっています。分別の詳細は各家庭にお配りしている「家庭ごみ総合案内（2019年改訂）」をご覧ください。こちらの冊子ではごみが回収された後、どのような流れで処理やリサイクルされるかも紹介しています。処理の方法が分かれば、分別の仕方もイメージしやすくなるのではないのでしょうか。冊子が必要な方は役場各庁舎でお配りしています。



があり、例えば、燃えるごみは燃えるごみ専用袋に入れて出します。その際、燃えるごみ専用袋に空き缶などが混ざっていると回収できませんので、きちんと分別をお願いします。

廃乾電池ボックス

使用済みの乾電池は各区内のごみステーションなどに設置している廃乾電池ボックスで回収しています。

乾電池は袋に入れず、そのまま入れてください。その際は、乾電池以外の電池（ボタン電池・コイン電池・小型充電式電池など）が混入しないようにしてください。

タッ場
缶ボ登
の も
パイク
ス し
まし
た！



生ごみ処理機・園芸用電動 粉碎機購入補助金終了

生ごみ処理機・園芸用電動粉碎機購入補助金は予算の上限に達したため、受け付けを終了しました。

犬猫去勢等補助制度と住宅用太陽光発電設備補助制度・太陽熱温水器等導入補助制度は、引き続き受け付けています。各種補助制度を利用する場合は、事前に申請が必要です。補助金交付申請書を環境衛生課（吉備庁舎）または清水行政局建設環境室へ提出してください。申請の受け付けは予算額に達し次第終了します。

和歌山県からのお知らせ

和歌山県太陽光発電設備・蓄電池等導入支援事業補助金

和歌山県では、再生可能エネルギーの導入、省エネルギー化の促進により、県における脱炭素化を図ることを目的に、太陽光発電設備・蓄電池等を導入する個人や事業者に対し、必要な経費の一部を補助します。補助対象設備の要件や申請方法などについての詳細は、県ホームページをご確認ください。



和歌山県 環境生活部 環境政策局
脱炭素政策課

☎ 073・441・2674

家庭から出る燃えるごみの収集量

令和6年（2024年）6月／約272トン
前月から約41トンの減少

有田川町の家庭から出る「燃えるごみ」や「燃えないごみ」は環境センターで処理されており、燃やしたり細かく砕いて埋め立てたりしています。一方「資源」として集めたものは、燃やしたり埋め立てたりするのではなく、燃料や新たな製品の原料として再利用されます。